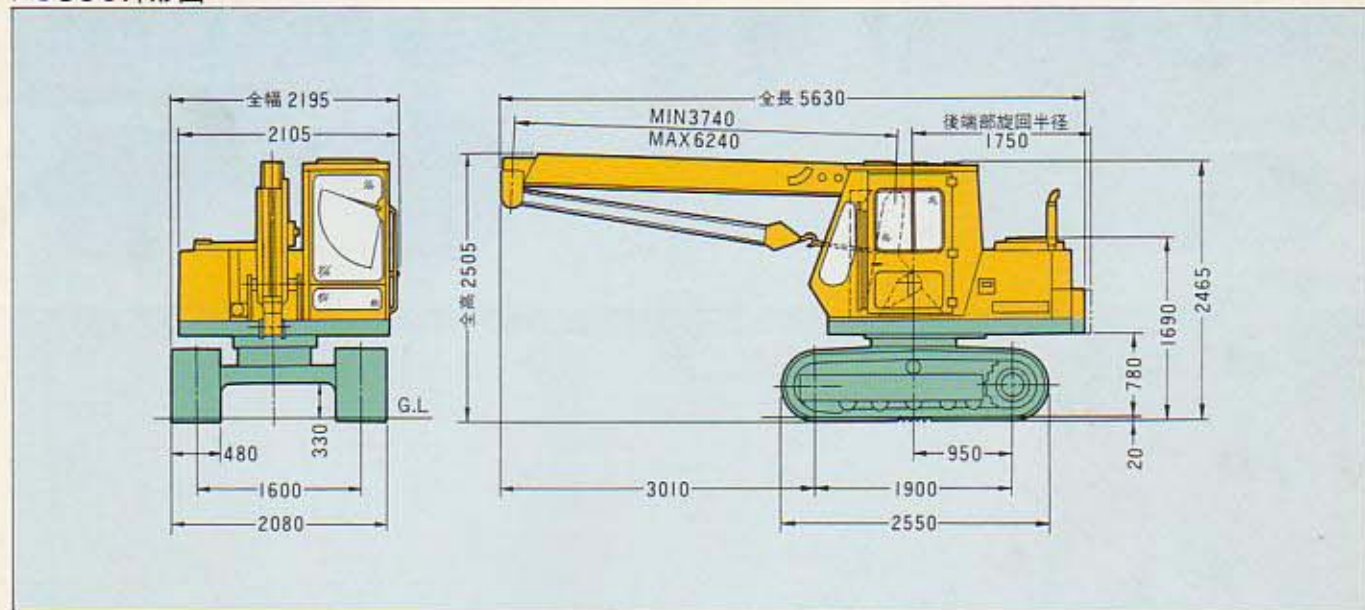
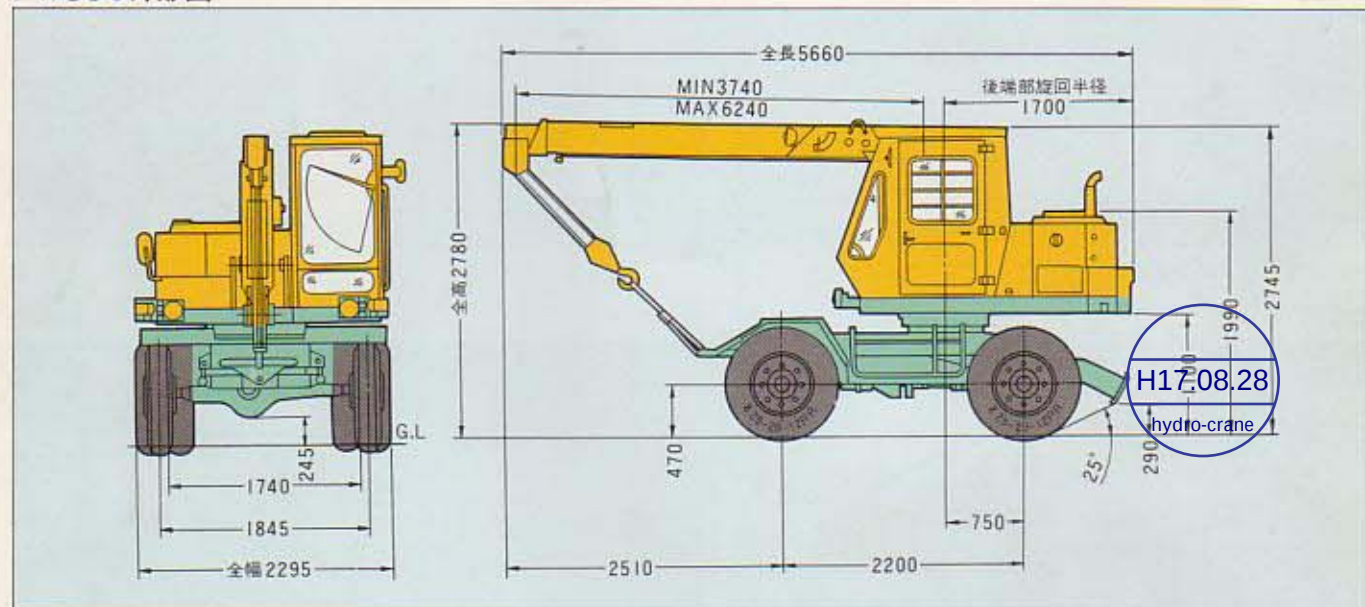


PC60C/PW60C 小型クレーン

PC60C外形図



PW60C外形図



●本仕様は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください

★機体重量3トン以上の建設機械の運転には「車輦系建設機械運転技能講習修了証」の取得が必要です。営業所又は車輦教習所へお問い合わせ下さい

●取材写真は販売標準と一部異なる場合があります

●お問い合わせは

日本のコマツ・世界のコマツ 小松製作所

本社 東京都港区赤坂2-3-6 千107 ☎03(584)7111

北海道支社 ☎011(661)8111 中部支社 ☎0586(77)1131
東北支社 ☎0222(56)7111 大阪支社 ☎06(864)2121
関東支社 ☎0485(92)2211 中国支社 ☎0829(22)3111
東京支社 ☎0462(24)3311 九州支社 ☎092(64)3111

オペレータの養成(大特高時・建設技能講習)のご相談は小松車輦教習所へ

東京教習センタ ☎0427(95)3071 栗津教習センタ ☎0761(44)3930
大阪教習センタ ☎0720(40)1101 北海道教習センタ ☎01137(7)3866-7

PC60C/PW60C・リ②(8401100)E



コマツ小型クレーン

PC60C クローラ
クレーン

PW60C ホイール
クレーン



PW60C

PC60C

小松製作所

新次元へ独走。話題の全旋回式 2.9t吊りクレーン

豊富な実績に培われたテクノロジーで、現場の要望に応えた2.9ton吊りクレーンPW60C・PC60C。クレーンユニットとキャブが同時に360°フル旋回、常に吊り荷方向を正視でき、安全確実なクレーン作業が行えます。さらに、大きな吊り能力、すぐれた小回り性、抜群の安定性なども高い評価を獲得。また、オペレータを気づかした快適な居住性や軽快な操作性、クレーン免許不要の手軽さもうれしい魅力です。ブームは、PW60Cは、2段、3段、4段の3タイプ。PC60Cは、さらに特別4段を加えた4タイプを用意。用途に合わせて自在に選択できます。地下鉄、一般土木工事での資材、覆工板の吊り運搬をはじめ、建築現場での組付け作業、工場、倉庫での各種積降しなどにぜひお役立てください。



360°旋回、頼れる2.9t吊り。 狭い現場で威力を発揮。

PC60C/PW60C

クローラークレーン ホイールクレーン

360°旋回

クレーンユニット、運転席とも全旋回。360°どの位置でも自在にクレーン作業ができます。オペレータは常に吊り荷を正視して作業でき安全、長時間作業でも疲れを感じさせません。

全旋回

吊り荷走行可能

走行操作、クレーン操作とも運転席で行えるので、吊り荷走行が可能。吊り、走行、運搬の連続作業がスピーディに行え、サイクルタイムの短縮が図れます。

低い車高

全高が2505mm (PC60C)、2780mm (PW60C)と低く、建屋内作業や地下鉄工事など切梁下での作業に最適です。

軟弱地、不整地もラクラク走破

PC60Cは、タフなブル足を装備。PW60Cは、パワフルな4輪駆動、走行2モーター駆動方式に加え、大型オフロードタイヤ(後輪ダブルタイヤ)を採用。軟弱地、不整地でも抜群の走破性を発揮、スピーディな稼働を約束します。さらに、すぐれた登坂力も機動性に磨きをかけています。



大きな吊り能力

最大吊り上げ荷重2.9トン、最大地上揚程7.5mと余裕たっぷりの吊り能力を誇っています。さらに、作業半径も実にワイド、ゆとりある作業が行えます。また、ブームは、高張力鋼板を使用した箱型構造。大きな荷重にも十分耐える信頼性の高い設計です。(PW60C)

群を抜く下方視界

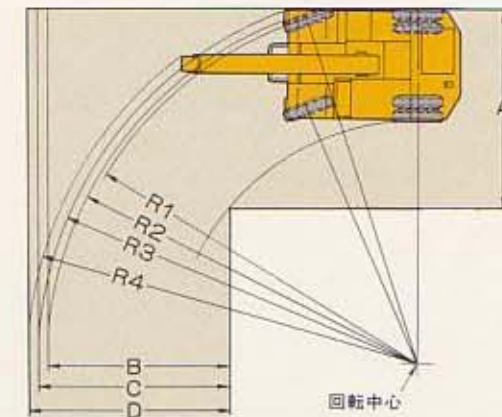
運転席を高くて、下方視界を十分に確保。地下作業も効率良く行えます。

小回り機敏

PC60Cはクローラタイプなので、その場旋回が可能。また、PW60Cもコンパクト設計で最小旋回半径が小さく、狭い現場でも機敏に作業できます。



■最小直角通路幅 (PW60C)



R1=5.8m(最小回転半径)
R2=5.9m(最外輪端回転半径)
R3=6.2m(車体回転半径)
R4=6.7m(ブーム先端回転半径)

A=3.3m(入口通路幅)
B=3.3m(車輪出口通路幅)
C=3.9m(車体出口通路幅)
D=4.4m(ブーム先端出口通路幅)

自走で現場移動 (PW60C)

走行速度は前進20km/h。大型特殊車として公道走行できるので、搬送用トラックは不要です。

アウトリガ (PW60C)

ワイドなアウトリガを後方に装着、作業時の安定性は抜群。吊り上げ能力の向上に貢献しています。



自動サスペンションロック (PW60C)

走行レバー中立時および上部旋回体が前方10°の範囲を超えた走行時には、自動的にサスペンションがロック。車体揺動を防ぎ、安定性を確保します。

